

麻生東小学校学校だより~笑顔の架け橋~

みんなが生き生きと活動できる学校~子供も 教師も 保護者も 学校に関わるみんなが~

令和7年9月22日 第6号

文責: 髙栁智恵

2学期が始まりました

9月1日児童の元気な笑顔が学校に戻ってきました。始業式では代表の児童から2学期がんばりたいことについて発表がありました。校長先生からは、 「自分らしさを発揮して下さい」「友達のよいところをたくさん見付けてください」「たくさんチャレンジしてください」の3つのお話がありました。引き続き暑 い日が続いていますが、児童は元気いっぱいに活動しています。





豊かな心の育成 ~自分の良さを知り、一人一人の個性を大切にできる児童の育成~

9月3日に、稲刈りを実施しました。地域の方がボランティアで関わって下さり、サポートをしてもらいながら稲刈りに取り組みました。現在機械化が進む農業の現場では、手作業での米づくりを体験する機会は、なかなかないものと思います。本校で取り組む愛農体験が地域産業の理解促進や地域の方への感謝の思い、郷土愛の育成につながって欲しいと思います。





確かな学力の育成 ~自分と友達の考えをつなぎ 広げたり深めたりすることができる児童の育成~

9月9日 2学期になって初めてのモジュールタイムに取り組みました。モジュールタイムでは、言語に関する学習を計画的に実施し、国語の基礎・基本の定着を図ります。漢字パズル、言葉探し、説明文読み取り、漢字の広場(国語の教科書の学習)と、各学年で向上させたい力を育む教材を準備して、学習に取り組んでいます。





健やかな体の育成

~心身ともに鍛えあう児童の育成~

9月16日 休み時間には元気いっぱいで、外遊びしています。しかし、まだまだ暑い日も多く、熱中症警戒の数値が高い日には外遊びを禁止せざるを得ない状況があります。児童はどんなに暑い日でも外で遊びたいという思いを持っていて、熱中症指数を計測できる機器を一生懸命にのぞき込んでいる様子が見られました。早く秋らしい気候になることを願っています。





教職員の指導力の向上

夏休みに教職員の研修に取り組みました。AED、愛着障害の理解、接遇、ICT、特別支援教育等様々な研修に取り組みました。外部の専門家の方からの学びだけではなく、職員が講師となり互いに学び合う研修にも取り組みました。学んだ内容を今後の教育活動に生かしていきたいと思います。





地域と共にある学校づくり

毎月第一水曜日に青少年相談員の方が来校して下さり、あいさつ運動に取り組んで下さっています。また、地域の方が登下校の安全見守りをして下さっています。地域の方に見守っていただいているおかげで、児童も安全に学校生活を送ることができています。





2 学期が順調にスタートしました。暑い中でも元気に生活できている児童の様子をみると、ご家庭で睡眠や食事など基本的な生活習慣を整えて下さっていることを感じます。今後は、親子行事、運動会など多くの行事が控えています。児童にとって、楽しい思い出がたくさんできるように、教職員も全力で支援して行きます。



麻生東小学校HP